

保土ヶ谷工場（仮称）改築工事の落札者決定について

保土ヶ谷工場（仮称）改築工事について、三菱・大林・フジタ・馬淵・大洋・梓異業種建設共同企業体を落札者と決定し、仮契約を締結しましたので報告します。

1 保土ヶ谷工場（仮称）改築工事の概要

工事場所	保土ヶ谷区狩場町 295 番地の 2
ごみ焼却能力	日量 1,050 トン
工期	契約日から令和 13 年 3 月 31 日まで
施工内容	既存焼却工場解体・撤去工事一式、焼却工場建設工事一式 及びそれらの設計業務一式

2 入札方式及び入札手続の経過

本工事の入札方式として、価格要素に加え、企業の独自技術やノウハウを幅広く取り入れる総合評価落札方式を採用しました。

日 程	内 容
令和 5 年 2 月 6 日	横浜市資源循環局保土ヶ谷工場再整備工事技術提案等評価委員会 第 1 回〔技術提案等の評価項目及び評価基準の審議〕
令和 5 年 4 月 25 日	入札公告〔予定価格（税込）744.590 億円〕
令和 5 年 10 月 27 日～31 日	技術提案資料の受付及び入札期間
令和 5 年 12 月 25 日	横浜市資源循環局保土ヶ谷工場再整備工事技術提案等評価委員会 第 2 回〔技術提案の評価〕
令和 6 年 1 月 9 日	開札 〔入札価格（税込）744.568 億円〕
令和 6 年 1 月 23 日	落札者の決定・仮契約

横浜市資源循環局保土ヶ谷工場再整備工事技術提案等評価委員会 評価委員（敬称略）

	委員名	現職名
委員長	大迫 政浩	国立環境研究所資源循環領域 領域長
委員	小野田 弘士	早稲田大学理工学術院大学院環境・エネルギー研究科 教授
委員	田中 稲子	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院／都市科学部 教授
委員	花嶋 温子	大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科 准教授
委員	藤原 周史	一般財団法人日本環境衛生センター環境事業第一部 部長
委員	森 朋子	東京都市大学環境学部環境経営システム学科 准教授
委員	柳井 薫	一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 会長

3 入札結果

入札価格から算出される価格点と、委員会にて審査頂いた技術評価点の双方を総合的に評価し、落札者を決定しました。

入札参加者	入札価格 (税込)	価格点	技術 評価点	合計点	結果
三菱・大林・フジタ・馬淵・大 洋・梓異業種建設共同企業体	744.568 億円	0.004	43.205	43.209	落札

※ 価格点 (40 点満点) + 技術評価点 (60 点満点) = 合計点 (100 点満点)

4 落札者の提案内容

(1) 本市が求めた技術提案

本入札では「安全で安定したごみ処理を行う焼却工場」、「地域に根差した焼却工場」「脱炭素社会の一翼を担う焼却工場」、「工事における配慮」の4つの項目について事業者提案を求めました。

(2) 落札者の主な提案内容

- ・脱炭素社会の実現に向けた国内最高の高効率ごみ発電設備
- ・将来のプラスチック類の分別や人口動態に伴うごみ質・ごみ量の変動に幅広く対応できる焼却設備
- ・市内唯一の最終処分場を延命化するための焼却灰発生抑制に係る各種技術
- ・施設稼働後の補修費の大幅な低減に資する提案
- ・地域とのつながりを意識した、環境学習・地域利用スペースについての提案



外観図



見学案内の様子

※ 実際の建物や設備等については今後、詳細設計を行い、決定します。

5 今後について

本契約に向け、令和6年第2回市会定例会において契約議案を上程します。
その後、令和13年3月31日の竣工・供用開始を目指し工事を進めていきます。